

モノクロ変換を カメラやプリンターで行う

モノクロの写真作品をプリンターで出力するための方法は、たくさんあります。ここでご紹介するのは、デジタルカメラのモノクロ撮影機能や、プリンターの設定を利用した場合の手順です。手軽にモノクロプリントを楽しみたい方におすすめです。

撮影画像

パソコンでの処理

プリンター機種とプリンター設定 ※機種やOSによって設定項目が異なる場合があります。



カラー



モノクロ変換はしない



モノクロ



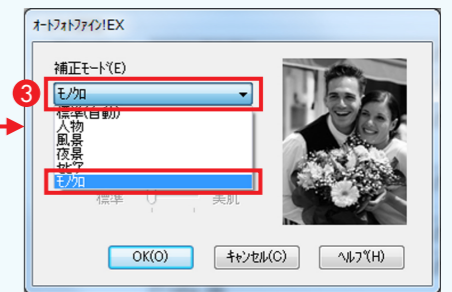
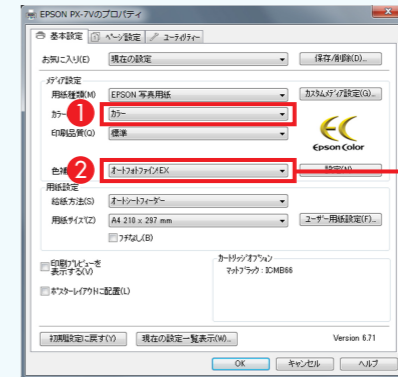
モノクロ変換はしない

カラリオシリーズ

PM-G4500
PX-G5300
PX-7V
PM-4000PX など



- 設定するだけで簡単にモノクロプリントが出力されます。
 - 印刷設定の画面で下記のように設定します。
- 〈PX-7Vの場合〉
- 1 カラーの項目で[カラー]を選択します。
 - 2 色補正の項目で[オートファイン!EX]を選択し、[設定]を開きます。
 - 3 補正モードの項目で[モノクロ]を選択します。

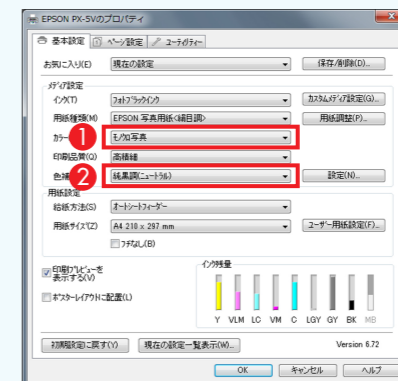


K3シリーズ

PX-5500
PX-5600
PX-5V
PX-5002 など



- 簡単な設定だけで本格的なモノクロプリントが出力されます。
 - 印刷設定の画面で下記のように設定します。
- 〈PX-5Vの場合〉
- 1 カラーの項目で[モノクロ写真]を選択します。
 - 2 色補正の項目で[純黒調] [温黒調] [冷黒調]などを選択します。
- ※モノクロ変換された画像を画面上でプレビューすることはできません。

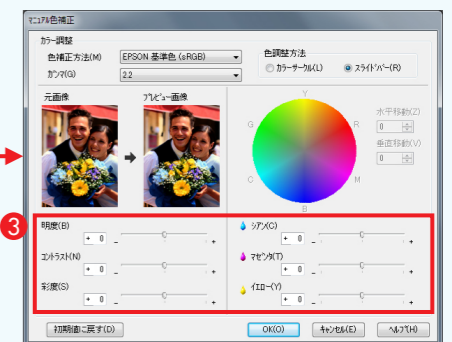


カラリオシリーズ

PM-G4500
PX-G5300
PX-7V
PM-4000PX など



- 印刷設定の画面で下記のように設定します。
- 〈PX-7Vの場合〉
- 1 カラーの項目で[カラー]を選択します。
 - 2 色補正の項目で画像のカラー空間と同じもの「AdobeRGB」か「EPSON 基準色 (sRGB)」を選択します。
 - 3 色かぶりするなどイメージどおりのプリントが得られない場合は、[設定]からマニュアル色補正でカラーバランスを調整します。



とにかく簡単・手軽に
モノクロプリントしたいなら!

プリンター問わず



エプソンの簡単プリントソフトを使ってプリントしましょう。

- ・ E-Photo
- ・ EPSON Easy Photo Print

プリントの設定はとても簡単です。手順は[その3]をご覧ください。



撮影画像

パソコンでの処理

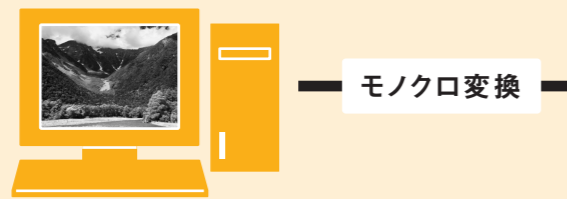
プリンター機種とプリンター設定 ※機種やOSによって設定項目が異なる場合があります。



カラー



モノクロ



モノクロ変換

エプソンの
アプリケーションを使う場合

一部のプリンターに対応しているImaging WorkShopではモノクロ変換が可能です。詳細は[その3]をご覧ください。

Photoshopなどの
市販アプリケーションを使う場合

[グレースケール]変換をしないのがポイント。Photoshop Elementsを使ったモノクロ変換の手順や調整方法はエプソンのウェブサイト「極める!プリントテクニック」をご覧ください。

<http://www.epson.jp/products/colorio/pro/kiwameru/>

エプソン 極める 検索

※スキャナーでモノクロフィルムを取り込む場合は、[8bit/16bitグレースケール]ではなく[24bit/48bitカラー]を選択することをお勧めします(理由は下記)。

カラリオシリーズ

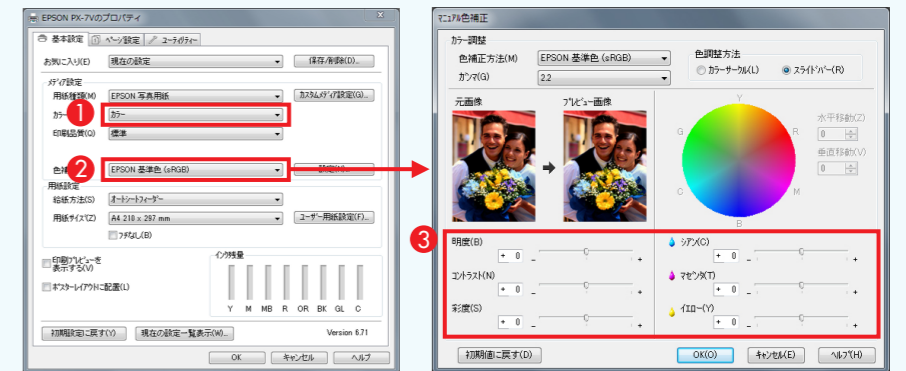
PM-G4500
PX-G5300
PX-7V
PM-4000PXなど



■ 印刷設定の画面で下記のように設定します。

(PX-7Vの場合)

- ① カラーの項目で[カラー]を選択します。
- ② 色補正の項目で画像のカラースペースと同じもの「AdobeRGB」か「EPSON基準色(sRGB)」を選択します。
- ③ 色かぶりするなどイメージどおりのプリントが得られない場合は、[設定]からマニュアル色補正でカラーバランスを調整します。



K3シリーズ

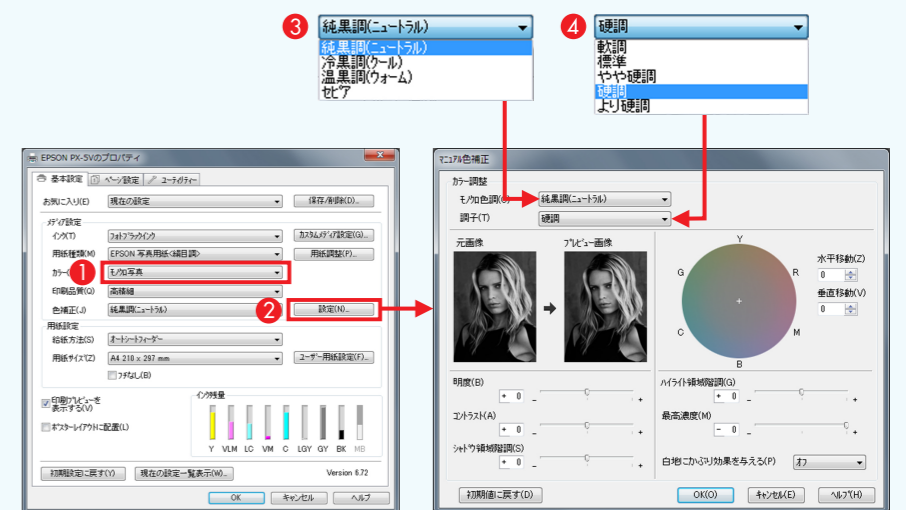
PX-5500
PX-5600
PX-5V
PX-5002など



■ 印刷設定の画面で下記のように設定します。

(PX-5Vの場合)

- ① カラーの項目で[モノクロ写真]を選択します。
 - ② 色補正の項目の[設定]からマニュアル色補正を開きます。
 - ③ モノクロ色調の項目で[純黒調][温黒調][冷黒調]などを選択します。
 - ④ 調子の項目で[軟調][標準][硬調]などを選択
- ※プリンタードライバーで色や調子の微調整が可能です。
※マニュアルで調整できる項目も豊富で表現に応じた詳細な調整が可能です。
※自分で色を付ける場合は、モノクロ写真モードは使用せず、カラーモードでプリントします。



「グレースケール」変換は間違い?

Photoshopなどでは[グレースケール]に変換することで、カラー画像を手軽にモノクロ変換することができます。しかし[グレースケール]に変換すると、アプリケーションで利用できる調整項目は少なくなります。またRGB画像が計24bitであるのに対し、グレースケールは8bitと階調が乏しい(カラー情報を破棄する)ため、各種調整によって仕上がりに差が生じることがあります(画質も低下しやすい、といえます)。また、プリンターにも[グレースケール]設定がありますが、色かぶりの補正はできません。グレースケールによるモノクロ化は間違いではありませんが、作品制作にはあまり向いていない画像モードです。



用紙で変わるモノクロ表現

用紙を変えるだけでモノクロ写真の雰囲気や風合いが大きく変わります。エプソンギャラリーで開催されたモノクロの写真展。そこで採用された実績のある用紙をご紹介します。



写信用紙
＜光沢＞
面質：光沢
光沢感を重視したモノクロ表現におすすめ。



写信用紙
＜絹目調＞
面質：絹目
エプソンギャラリーにおけるモノクロ出品作家から最も多くの支持を得ています。



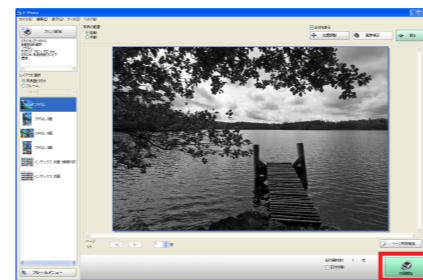
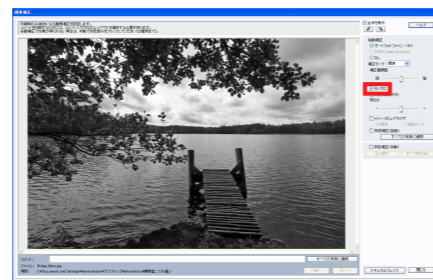
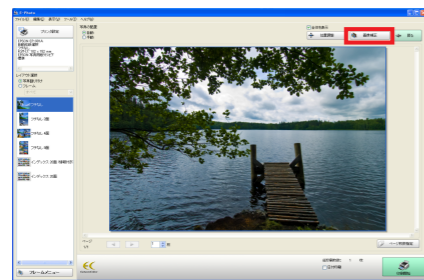
Velvet Fine Art Paper
面質：テクスチャード
高いコントラストを持つファインアート紙。品のよい表面の凸凹が特徴。



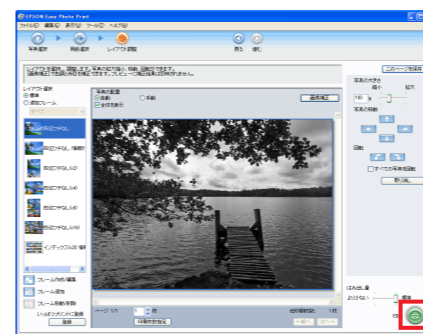
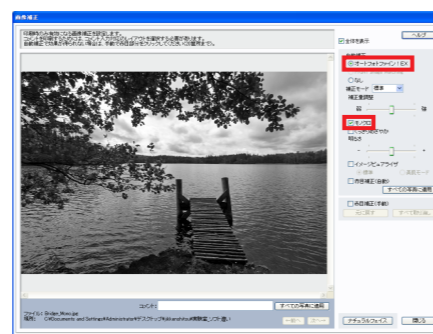
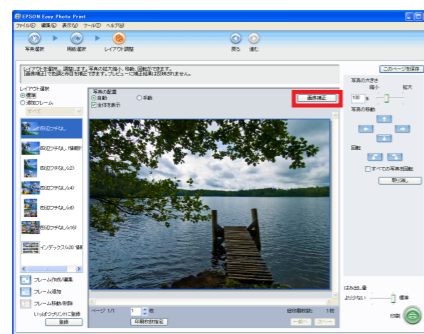
フォトマット紙
／ 顔料専用
面質：平滑
光沢感のない落ち着いた仕上がりが楽しめる。

A データには手を加えず、簡単にモノクロプリントを楽しむなら

E-Photo



EPSON Easy Photo Print



[step 1]

プリントしたい画像を選び、用紙のサイズや種類を設定した後、[画像補正]をクリックします。図は写真を選び、レイアウトした後の状態です。

[step 2]

E-Photoの場合、[モノクロ]にチェックを入れ[閉じる]をクリックします。EPSON Easy Photo Printの場合、[オートフォトファイン! EX]を選択し、[モノクロ]にチェックを入れ、[閉じる]をクリックします。

[step 3]

レイアウト画面に戻り[印刷]をクリックするとプリントが始まります。

→ K3シリーズのプリンターをお使いの方へ

プリント作業を簡単にこなしつつ プリントの質をさらに高める方法

K3シリーズのプリンターをお使いの場合は、モノクロの色調や調子を調整できる[モノクロ写真]モードがおすすです。

[ファイル]—[ドライバ設定印刷]と選ぶと、プリンタードライバが表示されますので、[モノクロ写真]モードに設定します。

プリンタードライバ設定の詳細は[その1]をご覧ください。



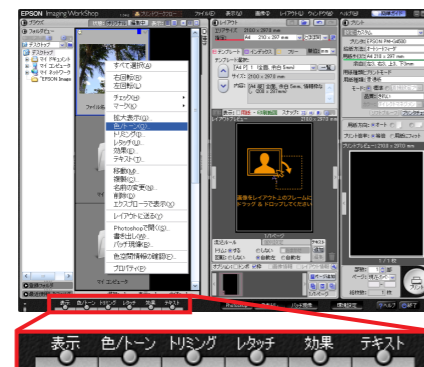
Imaging WorkShopでは こんなこともできる!

これは
使える!

※操作方法についてはImaging WorkShopのヘルプをご覧ください

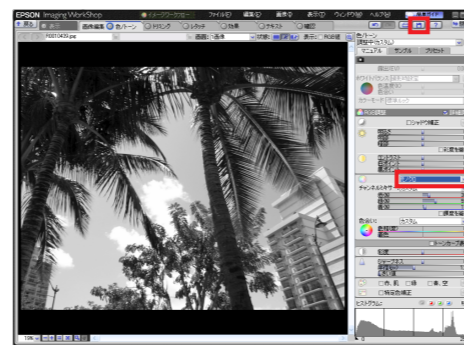
B データをモノクロ変換し、色味などの調整を行いながらプリントするなら

Imaging WorkShop



[step 1]

プリントしたい画像を選んで右クリックし、[色/トーン]を選択します。右クリックの代わりに、画面下部にある[Custom functions]の中から[色/トーン]を選択しても同じです。



[step 2]

開いた画像編集画面の[マニュアル]タブ内で、[モノクロ]を選択します。コントラストなどのスライダーを動かして好みの調整もできます。調整後は右上のフロッピーマークをクリックし、画像を保存します。



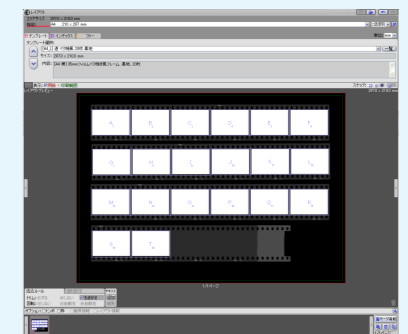
[step 3]

画面選択画面に戻り、調整した画像を選んでレイアウトを設定したら、用紙やプリンターを設定。[印刷]をクリックするとプリントが始まります。



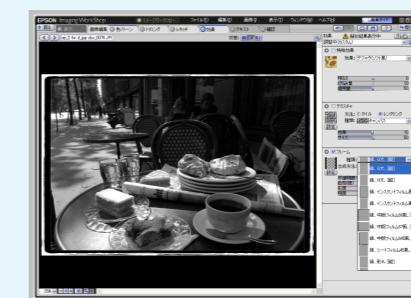
段階表示

画像編集画面では、調整値を段階的に変化したサンプル画像から、最適な値を選ぶこともできます。



ベタ焼き風に

[プリントワークフロー]にはベタ焼き風のテンプレートも用意されています。



アナログっぽく

[イメージワークフロー]の[効果]には、アナログ調のフレームがたくさん。